

平成17年度舟入高等学校SELHi研究開発中間報告会 研究授業指導案

教 諭 栗栖 五代

1. 授業名 『リーディング』
2. 期 日 10月28日(金)
3. 時 間 3 限
4. 場 所 東棟2階 204号教室
5. 対 象 3年サ組 23名(普通科・普通・文系・標準クラス)
6. 内 容 英文読解と音読
7. 教 材 『LINK UP英語総合問題集』(数研出版)
8. 背 景

(1) 教材観

本時に扱う教材は大学入試に必要とされる高度な英語力を身につけることを目的としたもので、読解、文法・語法、英作文など様々な問題形式を学習できる。教科書『CROWN English Reading』(三省堂)の他に、6月より大学入試対策のためこの問題集を持たせて、演習中心の授業に切り替えている。

(2) 生徒観

普通科・文系・標準クラスは、国公立又は私立4年制大学、短大、専門学校など様々な進路希望の生徒で構成されている。英語力は多様であるが、最近では自分の進路実現を目指して各自意欲的に学習に取り組む姿勢が顕著である。今後に期待している。

(3) 指導観

教室英語を使い、なるべく英語で授業を行って、生徒が楽しい雰囲気の中で英語を学べるように努める。但し、精読などは日本語も交えて生徒が理解を深めるようにする。読解については、段落毎に、まず主題を把握した後、詳細について理解し、最後に音読等により定着を図る流れで授業を進める。

9. 学習指導計画

時	学習内容・学習活動
1	読解問題の大意把握・詳細理解・音読
2(本時)	読解問題の大意把握・詳細理解・音読・復習
3	文法・語法問題、発音・アクセント問題、英作文問題の演習

10. 本時案

(1) ねらい

- ① 様々な形の音読ができるようになる。
- ② 長く、複雑な英文の構造を理解できるようになる。
- ③ 重要表現が定着し、使えるようになる。

(2) 準備物

- ・音読予習プリント及び復習プリント
- ・ボールペン

(3) 学習過程

流れ	時間	活動内容	指導(○)と評価(◎)の留意点
導入	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・始めの挨拶、出欠確認、本時の予定確認 ・前時の内容確認 ・CDの視聴 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1段落が主張で、第2・3段落はそれを支える根拠。第2段落はwhyの箇所。
展開	25分	<ul style="list-style-type: none"> ・第3段落のトピックセンテンス選びで主題把握 ・第3段落のQ&Aで要点把握 ・予習プリントをもとに第3段落の細部に関わる理解を深める(精読) ・全体で第3段落の一斉読み(コーラスリーディング) ・全員立たせて、ペアで第3段落の交互読み(ペアリーディング)。終わったペアから座らせる。 ・Lesson 8 の要約文(ALT作成)の完成、空所を確認。 	<ul style="list-style-type: none"> ○第3段落はhowの箇所。 ○抽象→具体の流れに注意させる ◎取り組みの姿勢を観察評価する ◎取り組みの姿勢を観察評価する
まとめ	20分	<ul style="list-style-type: none"> ・復習プリントで本文から抜粋した文をリズム読み ・ペアになって単語・表現の日→英の翻訳練習(最初は順番通り、次はランダム) ・全員を立たせて、ゲーム形式で日→英の翻訳(正解だったら座る) ・最後に残った生徒に表現読みをさせる ・終わりの挨拶 	<ul style="list-style-type: none"> ○ボールペンで拍子をとりながら、最初は遅く、徐々にテンポを速めて計3回 ◎机間巡視し、取り組みの姿勢を観察評価する ○体全体を使って表現させる